

21世紀 先端医療コンソーシアム主催 オンライン緊急シンポジウム

「コロナ感染対策を問う～臨床からの提言」

1/19 (火)
19:00~2100

ZoomによるリアルタイムWEB配信

日時：2020年1月19日（火） 19：00～21：00

会場（WEB会議発信スタジオ）：21世紀メディカル研究所（東京四谷）

参加費：無料（事前登録制）

主催：21世紀先端コンソーシアム

共催：21世紀メディカル研究所

開会の言葉

主催者挨拶： 福島 雅典 氏 京都大学名誉教授



講演1：「感染7段階モデルによるコロナ感染の見える化」

講師： 高橋 泰 氏 国際医療福祉大学大学院教授

国際医療福祉大学大学院教授。金沢大学医学部卒、東大病院研修医、東京大学大学院医学系研究科修了。東京大学医学博士（医療情報）。スタンフォード大学アジア太平洋研究所、ハーバード大学公衆衛生校に留学後、1997年から現職。新型コロナウイルスについて、東京都の専門家会議では年代別対策の提言が取り上げられた



講演2：「PCR検査の評価とコロナ患者治療法」

講師： 矢野邦夫 氏 浜松医療センター院長補佐

浜松医療センター院長補佐・感染症内科部長・衛生管理室長。1981年3月名古屋大学医学部卒業。医学博士。浜松医科大学臨床教授。三重県立看護大学客員教授。日本医師会認定産業医。感染制御医。感染症専門医。抗菌化学療法指導医。日本内科学会認定医。エイズ学会認定医・指導医。血液専門医・指導医。輸血専門医。日本感染症学会、日本環境感染学会評議員。

パネルディスカッション

「コロナ感染の収束に向けた臨床からの提言」

座長：福島氏 パネリスト：高橋氏、矢野氏



福島 雅典 氏

京都大学名誉教授。1948年生まれ。1973年名古屋大学医学部卒業。1978年愛知県がんセンター病院内科。2000年京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野教授。2002年京都大学医学部附属病院探索医療センター教授。2003年先端医療振興財団臨床研究情報センター長（兼任）、京都大学医学部附属病院外来化学療法部長（兼任）。2009年（公財）先端医療振興財団臨床研究情報センター長、（公財）神戸医療産業都市推進機構医療イノベーション推進センター長。2020年より京都大学名誉教授、医療開発支援事務所代表。MSD マニュアル（旧メルクマニュアル）日本語版の監訳・監修責任。米国国立がん研究所が全世界に配信する、がん治療に関する世界最高最新のデータベースPDQの日本語版総責任者

お申し込みは、ご所属、氏名を明記のうえ、メールで下記にお送りください。

21世紀メディカル研究所 オンライン緊急シンポジウム 係

Email: 21medk@gmail.com